

2024年3月期 第1四半期

決算短信補足資料

2023年8月10日

オカダアイオン株式会社

(東証プライム市場 6294)

業績サマリー(2024年3月期 第1四半期)



売上高

6,355百万円
(前年比 + 11.9%)

営業利益

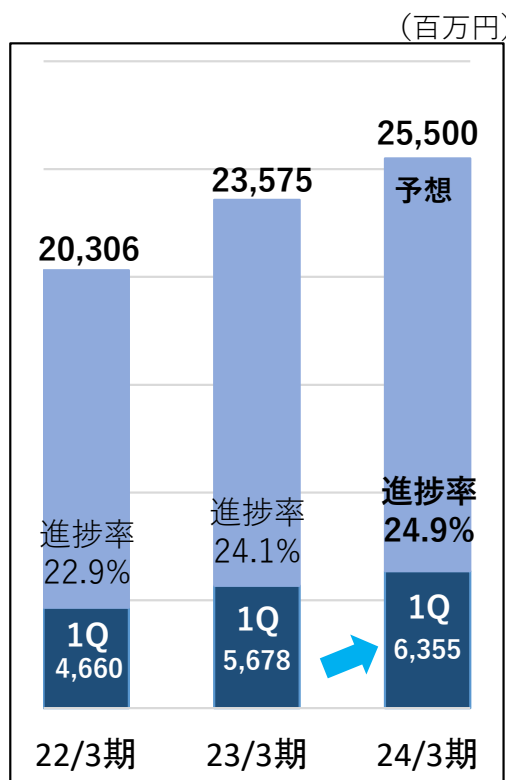
620百万円
(前年比 + 15.1%)

経常利益

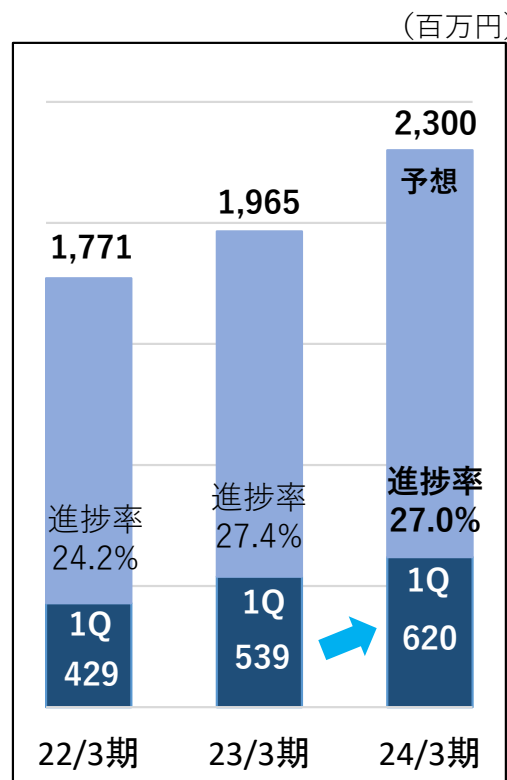
714百万円
(前年比 + 25.8%)

四半期純利益

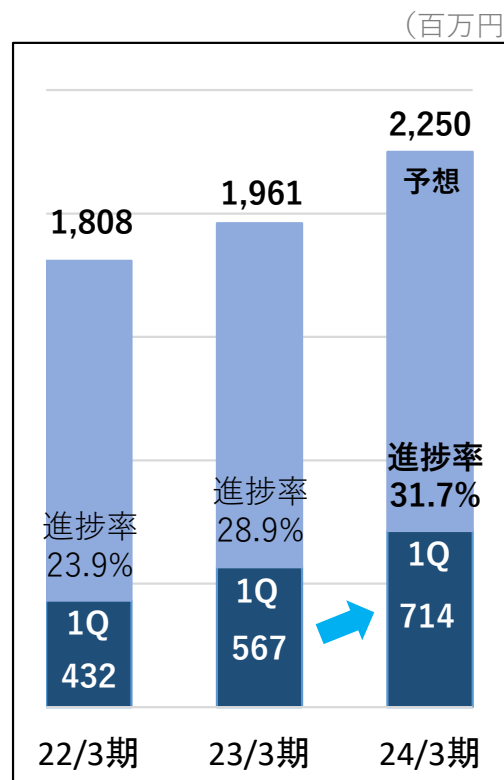
493百万円
(前年比 + 30.0%)



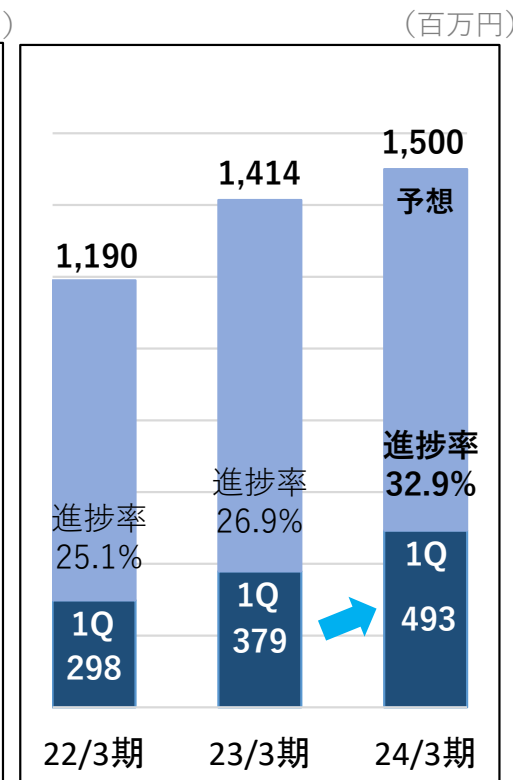
【売上高】



【営業利益】



【経常利益】



【当期純利益】

2024年3月期 第1四半期業績及び通期見通し

- 第1四半期連結累計期間の過去最高売上・最高利益を更新。
- 2024年3月期通期見通しに変更はありません。

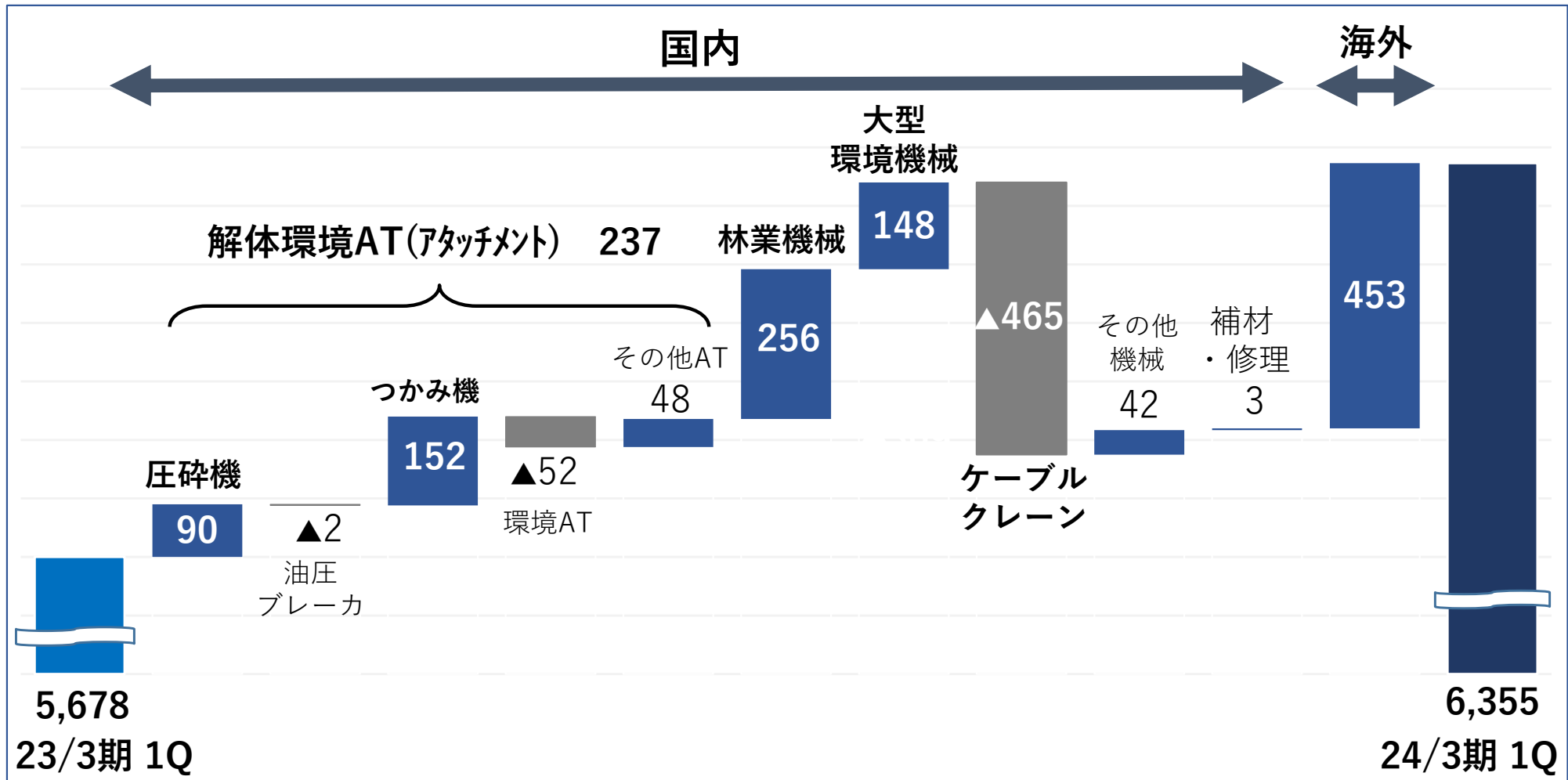
(百万円)

	23/3期 1Q実績	24/3期 1Q実績	前年同期比		24/3期 見通し <small>(23/5/11 公表予想)</small>	進捗率 (%)
			増減 (額)	増減 (%)		
売上高	5,678	6,355	677	11.9	25,500	24.9
売上総利益	1,620	1,842	221	13.7	—	—
販売費及び 一般管理費	1,081	1,221	139	12.9	—	—
営業利益	539	620	81	15.1	2,300	27.0
経常利益	567	714	146	25.8	2,250	31.7
四半期純利益 <small>(当社株主帰属)</small>	379	493	113	30.0	1,500	32.9

売上高増減要因

- 国内は、ケーブルクレーンの前期の特需減少を他機種でカバーし増収。圧碎機の伸びは一旦落ち着くが、林業機械は新商品効果が継続中。つかみ機、大型環境機械は前期の納期ズレ分が寄与しプラスに転じる。
- 海外は、当初予想通りやや減速感あるも、米国M&Aが寄与し増収。

(百万円)



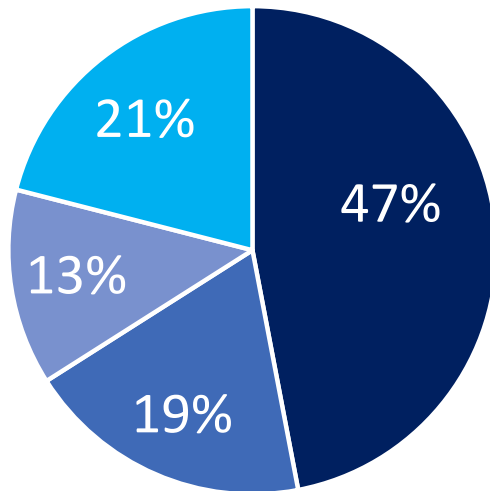
セグメント・事業別売上概要（1Q推移）

- 海外事業の拡大方針のもと米国M&Aも寄与し、海外売上比率が上昇。

※各セグメント明細は P6 機種別売上推移 参照

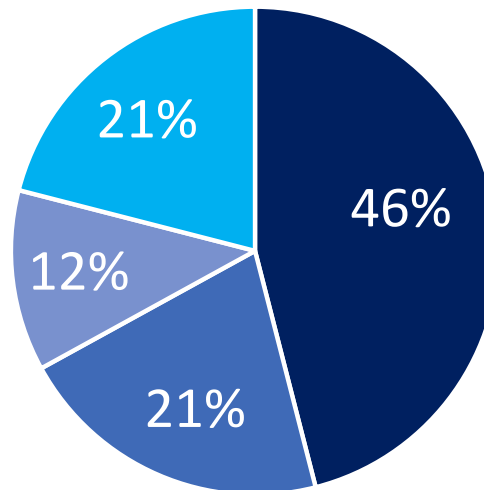
売上高
4,660百万円

22/3期1Q



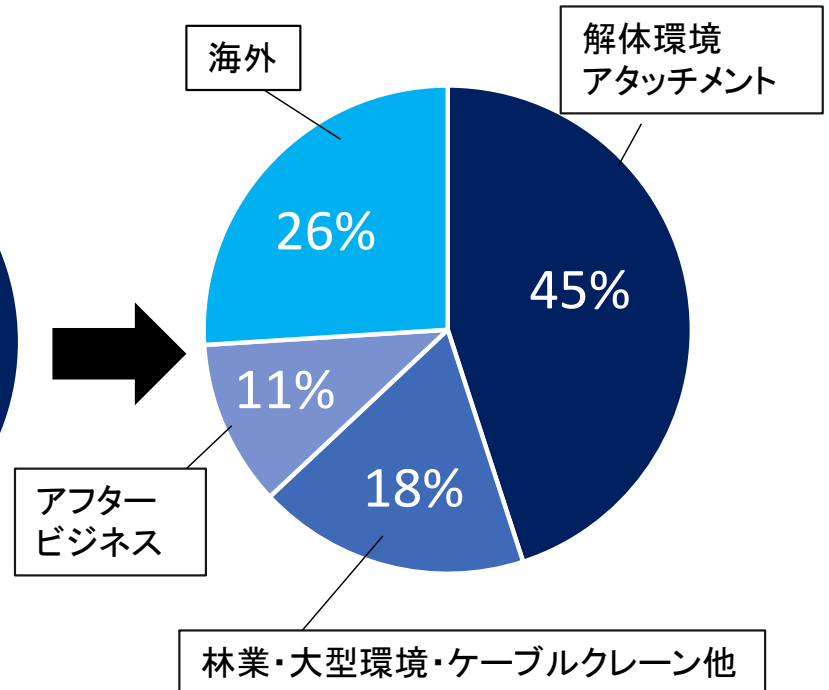
売上高
5,678百万円

23/3期1Q



売上高
6,355百万円

24/3期1Q



機種別売上（1Q推移）

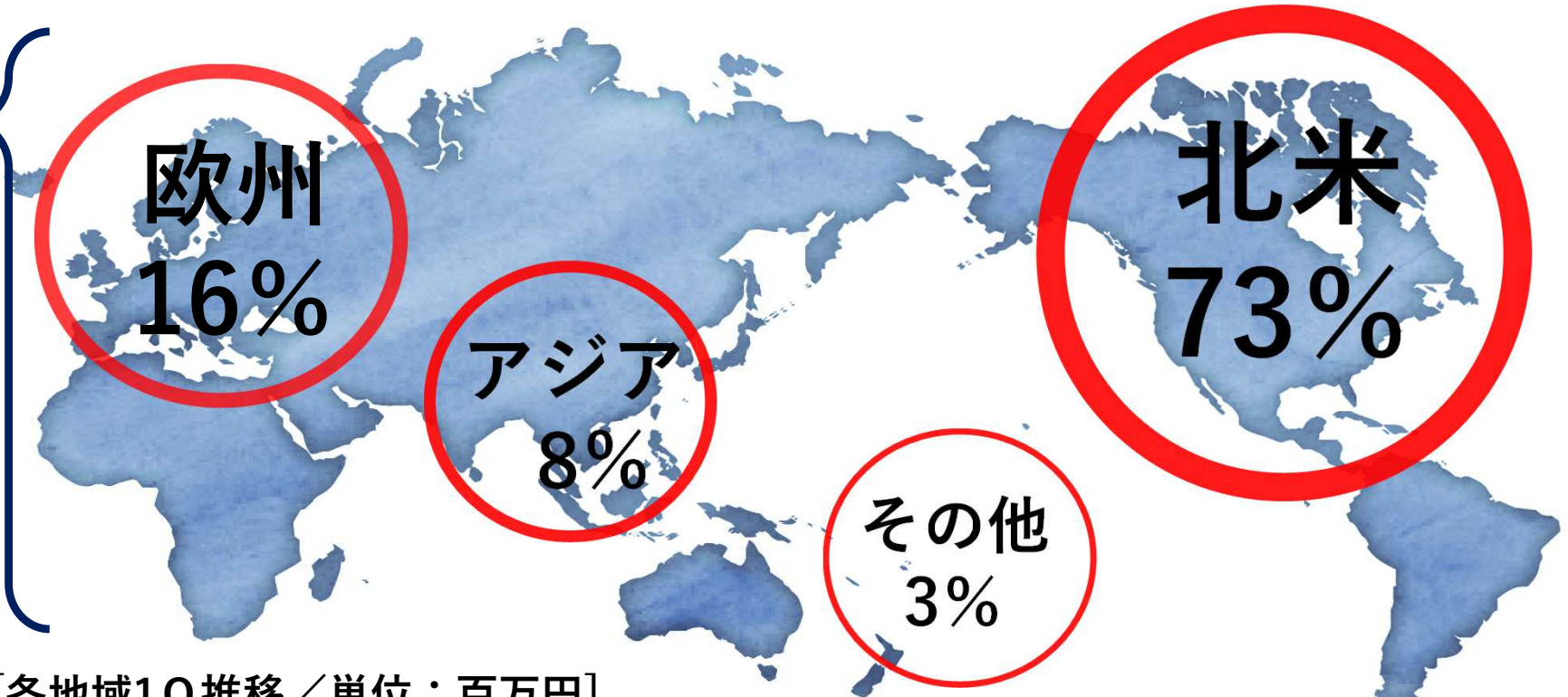
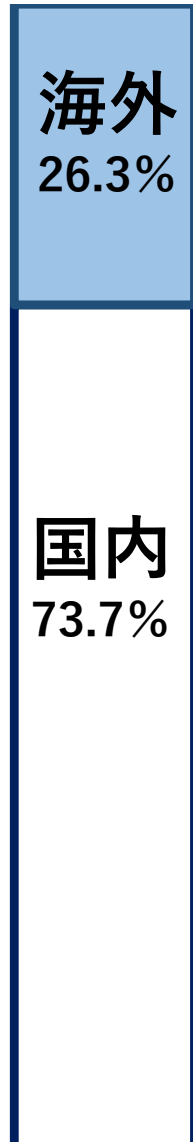
（百万円）

			22/3期 1Q	23/3期 1Q	24/3期 1Q	前期比		前々期比
						金額	増減(%)	増減 (%)
国内	解体環境 アタッチメント	圧碎機	1,389	1,713	1,803	90	5.3	414
		油圧ブレーカ	184	208	206	△2	△1.0	22
		つかみ機	271	223	376	152	68.2	104
		環境アタッチメント	143	199	146	△52	△26.5	3
		その他アタッチメント	198	246	295	48	19.7	97
		計	2,186	2,592	2,829	237	9.1	642
	環境機械・大型 林業・その他	林業機械	153	217	474	256	118.2	320
		大型環境機械	340	78	227	148	189.1	△112
		ケーブルクレーン	268	781	316	△465	△59.5	47
		その他機械	134	94	136	42	44.3	2
		計	897	1,172	1,155	△17	△1.5	257
	アフター ビジネス	補材	417	468	481	13	2.8	64
		修理	188	227	217	△9	△4.2	28
		計	606	695	699	3	0.5	93
国内セグメント計			3,690	4,460	4,683	223	5.0	993
海外	米国地域		579	704	1,210	505	71.7	631
	欧州地域		179	351	271	△80	△22.8	91
	アジア地域（中国含まず）		160	142	139	△2	△1.8	△20
	その他		50	19	50	31	162.3	△0
	海外セグメント計			969	1,217	1,671	453	37.3
連結計			4,660	5,678	6,355	677	11.9	1,695

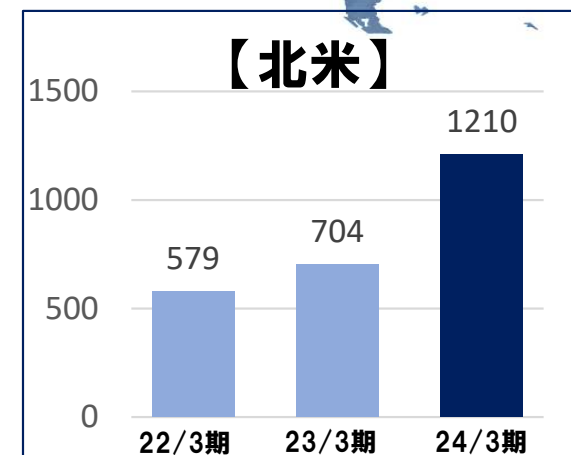
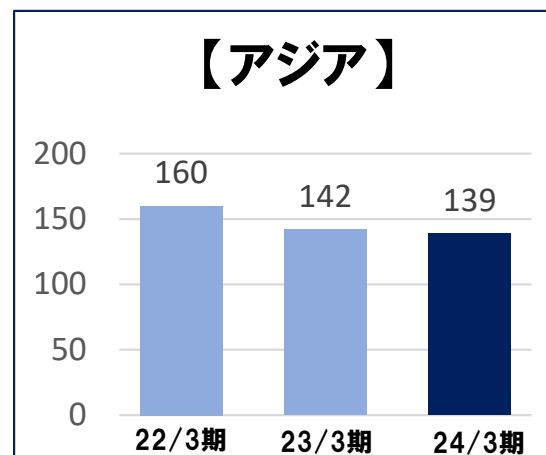
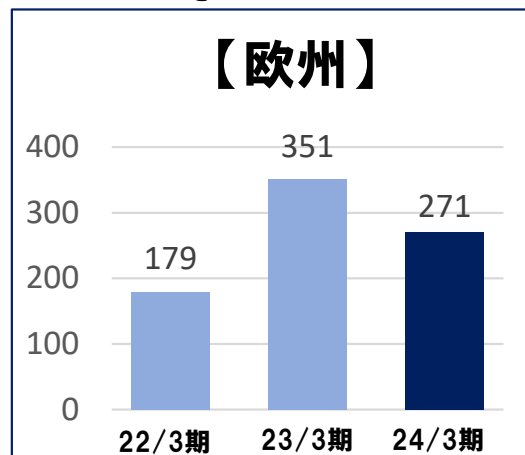
海外 地域別売上構成(2024/3月期 1Q)

● 北米事業の伸びにより海外売上比率は、前年同期比+4.9%アップ。

(販売構成)



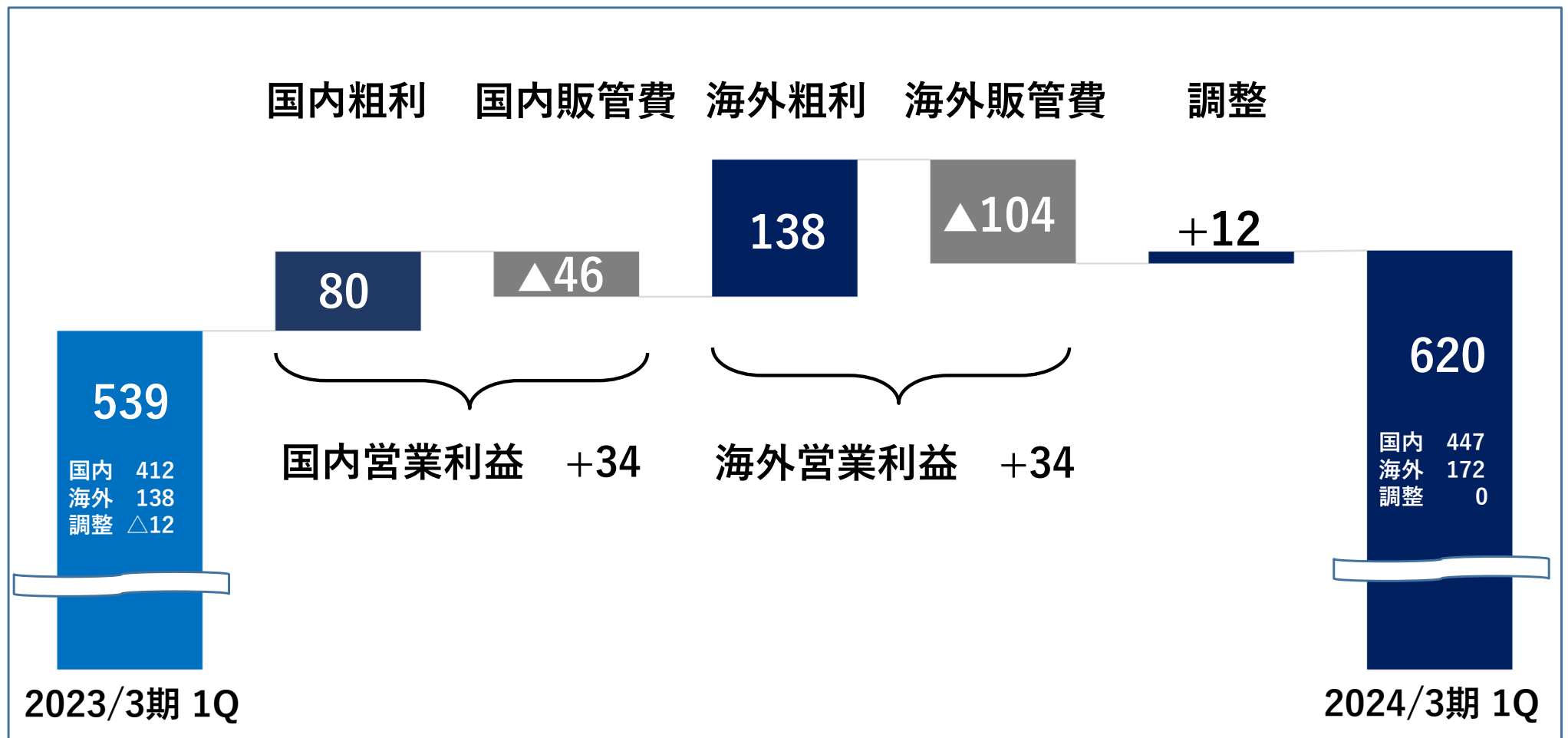
[各地域1Q推移／単位：百万円]



営業利益増減要因

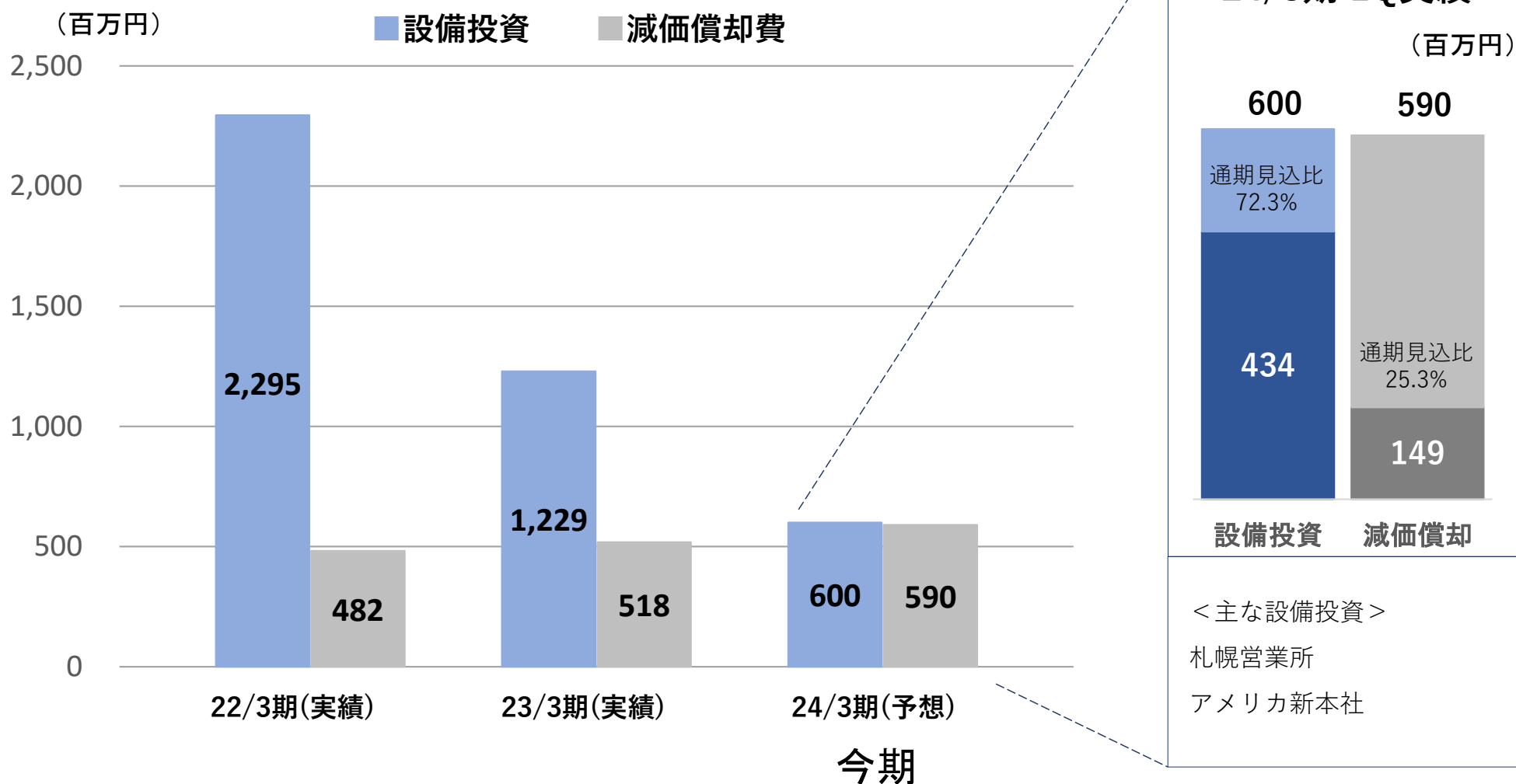
- 国内は、ケーブルクレーン事業の減益を、解体環境アタッチメント、つかみ機、林業機械、大型環境機械等でカバーし増益。
- 海外は、M&A等により北米事業が伸び増益。
- 販管費増加要因は、人件費の他、売上増加に伴う営業関連費や減価償却など。

(百万円)



設備投資・減価償却費計画

- 札幌営業所とアメリカ新本社（工場・倉庫・事務所）が完成し、設備投資は一旦落ち着く。
- 今期以降はアイオンテック製造工場の増設、東京本店拡張、大阪本社・関西支店の拡張、研修センターの新設等の計画に順次着手予定。

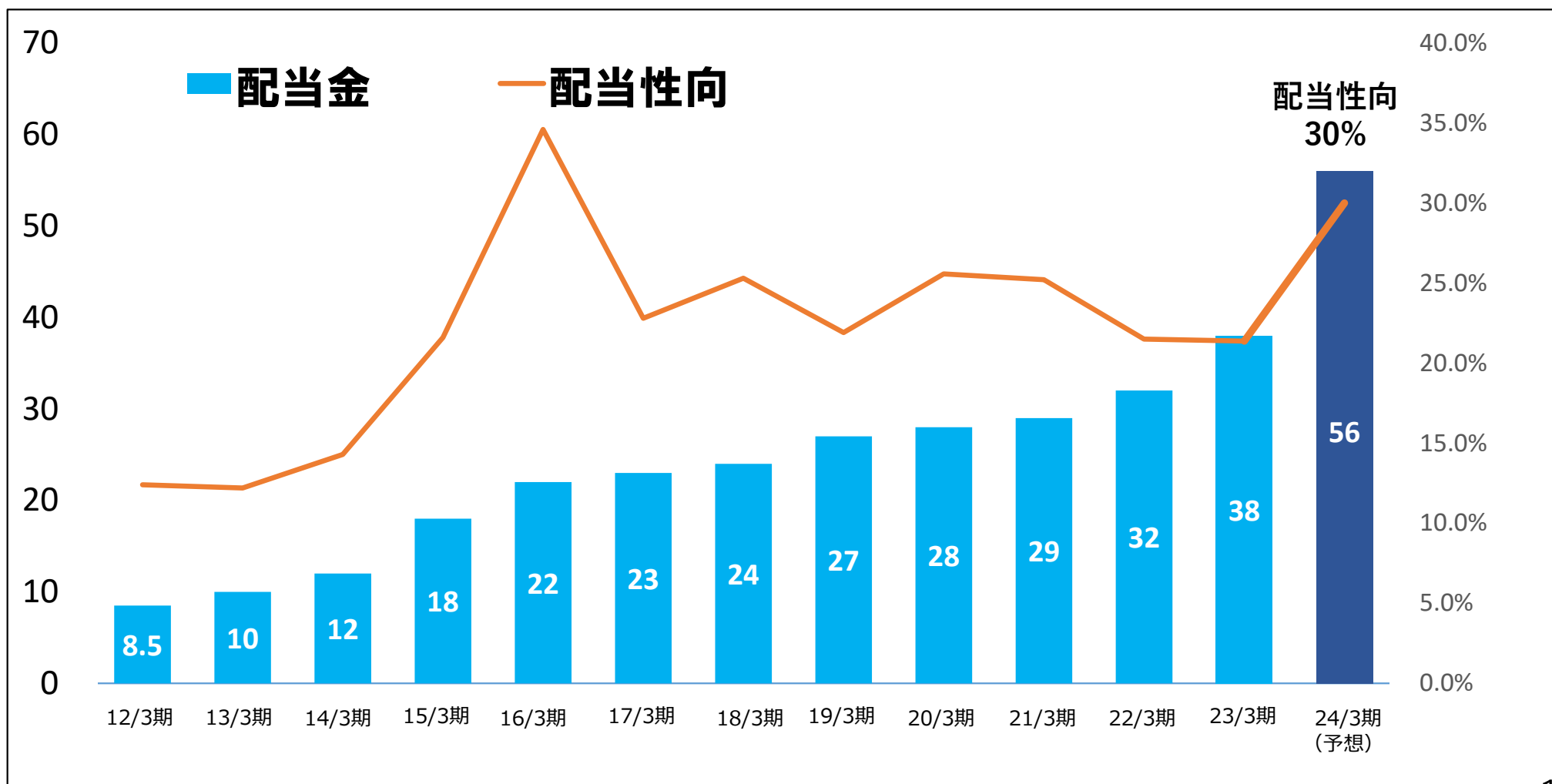


株主還元／配当実績と計画

- 24/3期は配当性向30%となる年間56円配当（前年比+18円）を計画。
- 今後も事業安定成長のもと、累進的配当方針により増配を継続（今期で14年連続増配）。

(配当金：円)

(配当性向：%)



TCFD提言に対する対応

- 当社グループは「TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）」の提言への賛同を表明するとともに情報開示をいたしました。
- 今後も環境問題への取り組みは企業の存続と成長に必要不可欠であることを認識し、気候変動への対応につきましてもTCFD（気候関連財務情報タスクフォース）の提言に沿った取り組みと情報開示を進めてまいります。
- 詳細は当社Webサイトをご参照ください。

TCFD提言に基づく情報開示

<https://disclosure.okadaaiyon.com/jirei/tcfdf/>



本資料に掲載されている計画、見通しに関する内容については、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づき判断した予想であり、リスクや不確定要素を含んでいます。

従いまして、掲載された将来の計画数値、施策の実現を確約、あるいは保証するものではありません。

(お問い合わせ先)
オカダアイオン株式会社
経営企画室

TEL 06-6576-1271 FAX 06-6576-1270

URL <http://www.aiyon.co.jp/>